無線方式浸水センサ

Transcore

1. 浸水センサの概要

無線方式浸水センサは、無線モジュールとの通信の確立を連続監視し、リアルタイムで 所定の浸水レベルを検知するシステムです。

2. 浸水センサの特徴

安価かつ省スペース

無線方式のため、安価かつ省スペース。そのため、多数設置が可能。はん濫流の時間的・面的な広がりをリアルタイムで捉えます。

故障等の異常発生にも迅速に対応

平常時から常に観測しているため、故障等の異常発生にも迅速に対応。

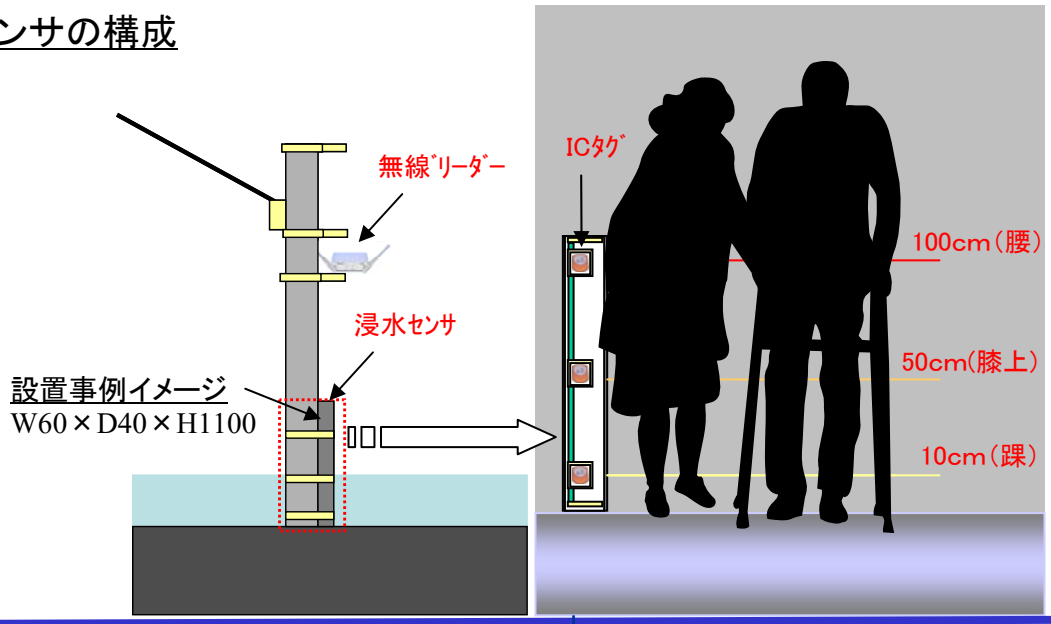
シンプルなメカニズム

簡易的なメカニズムであり，センサ部分のメンテナンスに関しては専門的知識を必要としません。

3. 浸水センサの仕様

測定水位レベル	避難の可否が判断できればよい。無線モジュール取り付け位置は10、50、100cm（踵、膝、腰）とする。
設置構造	無線モジュール保護管に収容されるだけで機能するため、全長1.1mのプラスチック角形保護管とする。
設置場所	ノイズによる影響は無く、設置場所に依存しない。
リーダーとの離隔距離	無指向性アンテナの場合はアンテナより直線距離で10m以内に設置する。
水位検知データ処理方法	浸水の状況によって最大2cm程度の計測精度を確保。また、外部の風雨の影響を最小限に抑えることができ、比較的安定した測定が可能。より確実な判定を行うため、ソフト上でデータを処理し、欠測回数の割合で判定する（たとえば3測定に2回欠測で浸水とする）。

4. 浸水センサの構成



Transcore 株式会社 トランスコア
本社 〒114-0001 東京都北区東十条3丁目15番6号
TEL 03-5902-8711
FAX 03-5902-8712

{カタログNO T2006-009-1}